

謄 本

監 査 報 告 書

公益財団法人 矢野恒太記念会
理 事 長 齋 藤 勝 利 殿

2022年5月10日

公益財団法人 矢野恒太記念会

監 事 南 部 雅 実 印

私は、公益財団法人矢野恒太記念会の2021年4月1日から2022年3月31日までの第11期事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて財務諸表及び附属明細書並びに財産目録の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会等の資料を確認し、理事から業務の報告を聴取したほか、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 財務諸表及び附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態及び正味財産の増減内容を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以 上